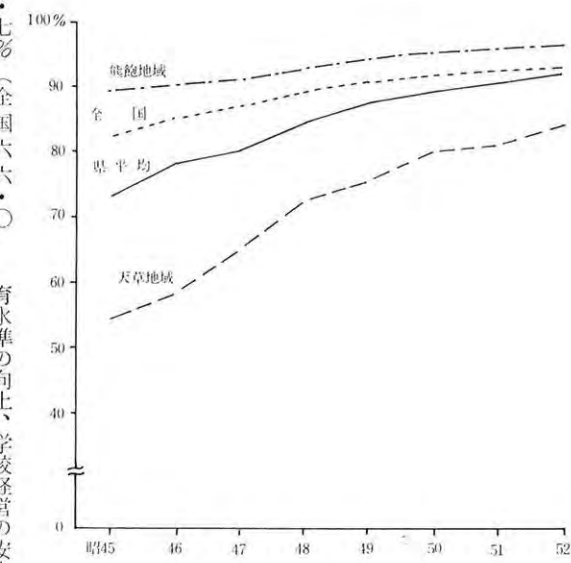


高校進学率の推移（対全国、地域間最大格差）



四十五年の五八・七〇（全国六六・〇）から五十二年には八七・五〇（全国五一年不詳、五十年八三〇）の水準まで大幅に向上しており、全国平均に達したといえます。

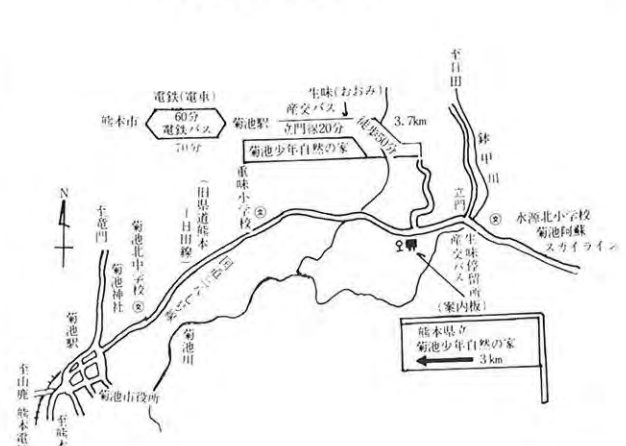
このほか、県立熊本女子大学の移転開学（五十五年四月移転）、水産高校実習船の建造（四十七年十二月進水、二億三千万円）、県立教育センターの建設（四十九年六月完成）、県育英資金貸与基金の設立（四十七年）など、学校教育の充実に取り組んできました。なお、本県教育に重要な役割をもつ私学の振興についても、その経費等の補助を年々拡充し、四十五年の約二億円から五十二年には約二十二億円に増額しており、教

育水準の向上、学校経営の安定に努めています。

社会教育については、学習機会の拡充とともに青少年の健全な育成について積極的な施策を推進してきました。

幼児期の教育は、将来の人間形成に重要な役割を果たすものであり、昭和四十八年度から県下の三歳児の第一子を持つ親を対象に、はがき通信・巡回相談・テレビ放送を通じての家庭教育（幼児期）相談事業を実施してきました。また、市町村に対する県社会教育主事の派遣（昭和四十九年）、県立高校を開放して地域住民が専門化した知識を学ぶコミュニティカレッジ講座の開設（昭和五十二年）、更に、県民の教育と文化の発展の核であ

菊池少年自然の家位置図



高揚に極めて大きな役割を果たしています。県民総合運動公園の建設もこのようなスポーツ活動の広がりをもたらしたものです。更に、県民の健康体力の維持増進とスポーツの普及振興を図るため、多面的な機能をもち、県立総合体育館を建設することとして、五十二年度からその調査に着手しています。

つきに、芸術文化の振興と文化財の保護については、人間の回復が強く望まれていた今日、芸術文化を振興し文化財を保護することによって、県民の情操を啓発していくことが重要な課題です。

以来多数が利用し、所期の目的を達成しています。また、県立熊本武道館が四十六年に完成し、健全な青少年の育成のために役立っています。藤崎台県営野球場の夜間の利用を図るための照明施設の整備を四十八年に完成しました。

社会体育の振興についても、昭和五十年年度から県民総スポーツ運動を展開していますが、高齢者のゲートボール・婦人のバレーボール・青壮年のソフトボールなど、多種多様なスポーツ活動が都市や農村の各地域で一層活発となっており、スポーツを通しての健康増進はもとより、地域連帯の輪の広がり、協同意識の

そのために、昭和五十年年度から、本県の優れた伝統工芸・民俗芸能等の先人が遺した資産を積極的に再発見し、育成・保存・継承するための調査と顕彰を熊本県ふるさと顕彰事業として始めています。

この顕彰を契機として、各種の保存会の結成や顕彰碑の建立などが進められ、町づくり村づくりの活動が活発になっていくことは見逃せません。また、県民の美術に関する知識の向上と美術教育普及活動の場として、昭和四十九年から五十一年にかけて県立美術館を建設しました。五十一年三月開館し、永青文庫展、日展を

る県立図書館を改築するための調査に着手する（昭和五十二年）など、社会教育の充実と振興に努めてきました。

また、青少年の健全な育成を図るため、県立青年の家（昭和四十八年、天草郡松島町）と県立少年自然の家（昭和五十年、菊池市）を建設しましたが、これ



県立菊池少年自然の家

は、大自然の中で自然探究や野外活動を通じて科学的な観察力や豊かな情操を培い、宿泊による集団生活を通して、学校や家庭あるいは職場で体験しにくい自律・共同・奉仕の精神を体験的に学習させ、心身ともに健全な青少年の育成を図るためのものです。この両施設とも開所

初め、として各種の展覧会を実施してきました。五十二年度までの約二年間に、四十九万七千人の入場者がありました。

このほか、祖先が遺した貴重な有形・無形の文化財、史跡名勝などについても、その調査・指定・保存管理を積極的に行うと同時に、文化財に対する保護意識の啓もう普及と保存施設の整備を行ってきました。

以上のように、生涯教育の推進と芸術文化の振興を目指して各種の施策を展開してきましたが、幼児教育において公立施設が相対的に低位にあること、公私立高校における父母負担に格差がみられる

ゲートボール人口の推移（単位：人・％）

年度	ゲートボール人口		率	グループ数	備考
	70才未満	70才以上			
昭45	4,461	1,497	5,758	2.5	426
46	5,805	2,207	8,012	3.4	491
47	7,556	3,185	10,741	4.4	734
48	13,257	6,945	20,202	8.2	1,637
49	24,942	12,843	37,785	15.1	2,179
50	30,306	19,824	50,130	19.6	3,201

注) 率は60歳以上人口に対するゲートボール人口の割合



ゲートボールを楽しむ老人（甲佐町）